

令和 8 年度緑のインタープリターフォローアップ研修 業務委託仕様書

1 業務名称

令和 8 年度緑のインタープリターフォローアップ研修

2 事業概要

森林環境教育に係る各種事業のニーズに対応するため、指導者の資質向上を図るフォローアップ研修を実施する。

近年、小中学校を対象としたフォレストリースクール等におけるインタープリターの活動について、学校等の実施主体からは、①様々な教科との関連付けや探究学習につながる活動としてほしい、②「五感」を最大限に活用し、「気づき」を重視した体験としてほしい、③一方的に教わるのではなく、自らの体験を通じて得た感動や発見を友人と共有（シェア）し、コミュニケーションを深められる内容としてほしい、などの要望が増えている。

令和 8 年度のフォローアップ研修においては、インタープリテーションの手法の一つである「五感を使って自然とふれあい、『自然への気づき』を得る自然体験遊び」について、プログラムの作成から実践、参加者同士による振り返りまでの一連の手法を習得することに重点を置く。

3 契約期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 1 日（月）まで

4 業務内容

（１）講義・実習の実施

下記の内容の講義及び関連実習を 4 日間（または、4 日間相当）にわたり実施する。

①実施内容

	講義内容	内容
1	ファシリテーター的視点に立ったインタープリテーションの意義	○知識や視点を「伝える」インタープリテーションと参加者が主体的に考え、気づきを深めるプロセスを支援する「ファシリテーション」を組み合わせた指導方法について
2	「自然体験遊び」がもたらす意義	○「自然体験遊び」で養える資質や能力について
3	「自然体験遊び」プログラム実習（野外編）	○既存のプログラムの体験および指導実習。 小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年～中学生等の各段階に応じた自然体験遊び、

		振り返りまでの指導方法について学ぶ
4	「自然体験遊び」プログラム実習 (室内編)	○雨天用の既存のプログラムの体験および指導実習。小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年～中学生等の各段階に応じた自然体験遊び、振り返りまでの指導方法について学ぶ
5	プログラム作成実習	○小・中学生のためのフォレストリースクールを想定した実施プログラム（野外編および室内編）の作成実習
6	受講生相互の情報交換	○インタープリテーション実施上の課題についての情報交換

② 研修時期 : 令和8年9月～令和9年2月の間で4日間

(土曜日または日曜日に開催)

③ 受講対象者 : ぐんま緑のインタープリター認定者

④ 募集人員 : 30名程度

⑤ 研修場所 : 県立森林公園 憩の森、赤城ふれあいの森等を想定

6 実績報告

(1) 受託者は、委託契約書の規定に基づく業務実績報告書を委託者に提出するものとする。なお、実績報告書には、研修で用いた資料及び研修生が研修中に作成したプログラム、ふりかえり内容等を含むこと。

(2) 納品場所等

データ納品又は協議の上決定する。

7 留意事項等

(1) 業務の実施に当たっては、各種関係法令等を遵守すること。

(2) 本件業務に関し必要な物品等については、受託者が用意すること。

(3) 本仕様書に基づく作業に関し、第三者の肖像権、所有権、著作権を侵さないこと。また、第三者との間に著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合は、当該紛争の原因が専ら群馬県の責めに帰す場合を除き、受託者の責任、負担において一切を処理すること。

(4) 受託者の責任に帰すべき理由により、群馬県又は第三者に損害を与えた場合は、受託者がその損害を賠償すること。

(5) その他、仕様書に定めのない事項が発生した際は、委託者と受託者の協議により取り決める。